

新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル田園都市国家構想交付金）に係る事業計画変更について（各交付対象事業の重要業績評価指標（K P I）の実績値等）

資料 5

◆デジタル田園都市国家構想交付金は、地方版総合戦略に位置付けられ、地域再生法に基づく地域再生計画に認定される地方公共団体の自主的・主体的で、先導的な事業を交付対象とするもの。【補助率:1/2】

◆新しい地方経済・生活環境創生交付金は、デジタル田園都市国家構想交付金にかわる新たな地方創生の為の交付金事業。【補助率:1/2】

【事業名】計画期間 主な取り組み※	重要業績評価指 標 (KPI)	目標値(2024年)		2025年度に変更(拡充)を予定している主な内容	2025年度実施計画 事業費(千円)	
		目標値	実績(見 込は下 線)		現行計画 額	拡充後申 請額
【県民総活躍の未来をつくる若手人材の確保・育成事業(連携先:群馬県)】2024年～2026年 ○就業機会の充実と多様な働き方の推進(No.21) ・インターンシッププログラム作成支援(新規) ・県と前橋市とが連携した相談体制づくり(拡充) ○若者の定着促進(No.30) ・高校生のUターン・地元就職の促進(拡充) ・県内大学等による共同体設置運営(継続)	群馬県へのUIJ ターン数(人) 【年間】	1,800	<u>1,700</u>	・将来人材確保イベントの開催(前橋市)について、令和6年度は市内企業22社、参加高校数7校、来場者1773人と盛況に開催することができ、高校生の地元就職への意識醸成や様々な業種への興味関心、それにつながる学びを知る機会の創出に寄与することができた。参加企業へのアンケートでは、次年度も継続参加を希望する声が多数あったことから、次年度以降は出展企業数を増やし、より多様な仕事内容や業種に触れることのできるイベントとして実施する。なお、R7年度からはイベントの企業出展料について参加企業から負担金を徴収することで事業の自立性の向上を図る。	186,302	194,783
	本事業における 県内企業の人材 確保人数(人) 【年間】	1,000	<u>1,000</u>	・インターンシッププログラム作成支援事業(前橋市)について、市内事業者からの若年層の人材確保難の声を受け、1②をはじめとする前橋市の雇用関連事業に参加いただいた事業者を対象に調査を実施したところ、3分の1以上の事業者が学生向けインターンシップを実施しておらず、また実施している事業者においても参加者の確保や周知、業務の切り出しなどで苦慮している実態が浮き彫りとなった。昨今の新卒採用活動においてはインターンシップが企業へのエントリーの前提と言っても過言ではない状況となりつつある実態を踏まえると、市内事業者の現状改善は喫緊の課題であることからインターンシッププログラム構築に向けた伴走支援等を新たに実施する。		
	県内企業のリス キリング実施率 (%)【年間】	15	<u>15</u>	・前橋市における若者の就職支援拠点(前橋市)について、コロナ明け以降、キャリアカウンセリングの相談件数が増加している(R4:1,018→R5:1,624、R6(10月末時点):1,115)ことから、カウンセラー増員による対応強化を図る。また、デジタル人材の社会的需要増を踏まえ、本事業とは別にR4に就職氷河期世代向けにMOS対策パソコン講習を実施したところ想定以上の反響があり、R5も複数回実施しているが毎回定員上限近くの応募がある状況のため、若手人材向けに本事業のスキルアップセミナーでも取り入れることで、さらなる採用即戦力の育成を図る。		
	ぐんまネクスト ジェネレーター 制度を活用した 若者と企業との マッチング成立 件数(件)【年間】	3	<u>3</u>	・事業費増額によって就職支援拠点(前橋市)におけるキャリアカウンセラー増員による相談窓口の増設・強化を図るとともに、MOS対策パソコン講習の開催などによる採用即戦力の育成などを図ることが可能となる。		

※ 本市の該当部分を掲載

【事業要素 1】 未来を担う若手人材と地元企業との交流機会の創出

■ 将来人材確保イベントの開催 (ミライバシ) 参加企業数充実

【事業要素 3】 UIターン就職促進

■ インターンシッププログラム作成支援事業 (新規事業)

【事業要素 4】 企業と若者のマッチング支援拠点の運営

■ 前橋市における若者の就職支援拠点 (ジョブセンターまえばし)
カウンセラー増員による対応強化・スキルアップセミナー充実

【事業要素 6】 若者の起業・継業意欲の向上、課題解決力の育成

■ 産学官連携による地域人材育成・定着事業 (めぶく。プラットフォーム前橋) 継続

※当実施計画は群馬県が主体となり前橋市が共同申請している交付金事業。【事業要素 2】 採用力・情報発信力の強化、【事業要素 5】 産学官連携による地域人材育成・定着支援、【事業要素 7】 DX人材リスクリテラシー推進、の3事業要素については群馬県事業のみであるため割愛。



全7事業要素中、前橋市が参画する 4 要素について継続・強化するもの

4事業要素の継続・強化

- ・高校生キャリア教育ミライバシ拡充
- ・インターンシッププログラム構築支援
- ・ジョブセンター相談及びセミナー強化
- ・めぶく。プラットフォーム前橋の継続



【KPI①】 群馬県へのUIターン数 **向上**

【KPI②】 本事業における県内企業の人材確保人数 **向上**

【KPI③】 県内企業のリスキリング実施率

【KPI④】 ぐんまネクストジェネレーター制度を活用した若者と企業とのマッチング
成立件数

変更前2025年度経費・県市事業合計 186,302千円

変更後 194,783千円（+8,481千円）